

公益社団法人愛知県医師会 第5回(定例)理事会議事録

開催日時：平成30年5月17日(木) 午後2時30分～午後4時15分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／横井 隆 城 義 政

理事／伊藤 健一 加藤 雅通 大輪 芳裕 西山 朗 檜尾 富二

樋口 俊寛 伊藤 富士子 瀨 瀨 雅明 細川 秀一 森 孝生

野田 正治 林 義久 羽生 田正行 浅井 清和

監事／可世 木成明 川上 雅正 野口 良樹

欠席者

副会長(代表理事)／市川 朝 洋

理事／吉田 貴

議事録作成者 黒田 将 貴

※議長宣告により、議事の進行が変更され、報告事項3は会長挨拶に続いて議事の最後に行われた。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者20名(うち理事17名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①豊橋市医師会(会長 安井洋二)主催の平成30年度高齢者インフルエンザワクチン予防接種講習会〔7/28(土)〕の共催について

②公益財団法人愛知県健康づくり振興事業団(理事長 河隅彰二)主催の平成30年度がん征圧月間運動行事〔9/1(土)～9/30(日)〕の共催について

③公益社団法人全国病院理学療法協会中部地方会(執行委員長 加藤尚浩)主催の第56回中部理学療法学会〔11/25(日)〕の後援について

(2) 特定非営利活動法人全国ストップ・ザ・ロコモ協議会(理事長 藤野圭司)主催の「第12回ロコモコーディネーター資格取得研修会」[9/2(日)]の後援について
榎尾理事より説明され、上記1-(1)-①～③について一括承認を求め、承認された。

(3) 愛知県健康経営促進検討会議に係る委員の推薦について

榎尾理事より説明され、産業保健担当の西山理事を推薦することが承認された。

(4) 臨時適性検査を行う専門医の公安委員会認定医の推薦について

榎尾理事より説明され、任期満了による12名の再就任について承認された。また、新たに、豊橋メイツ睡眠治療クリニック院長の小池茂文先生、勝川脳神経クリニック院長の青山国広先生の推薦が承認された。

2. 母体保護法指定医師研修機関の認定について

伊藤(富)理事より説明され、母体保護法指定医師研修機関の登録について、45件の申請のうち審査委員会において認められた、条件を満たす43件が承認された。

3. 健康教育講座(地域開催分)について

瀬瀬理事より説明され、新城市医師会が開催する健康教育講座の共催が承認された。

—協議事項—

4. 会費の減免申請について

西山理事より説明され、半田市医師会からの会費の減免申請が承認された。

5. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日本医師会理事会〔5/15(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、理事打合会において夜間看護体制特定日減算について、HPV ワクチンに関する報告(第9報)について、それぞれ報告されたことが説明された。また、理事会の協議・報告事項43件について報告がなされた。

2. 中部医師会連合第12回常任委員会〔5/9(水)〕について

(中部医師会連合主催：名古屋マリオットアソシアホテル)

柵木会長より、日本医師会次期役員について中部医師会連合からは理事として順番で岐阜県、石川県から選出されること、また、中部医師会連合としては日本医師会次期会長候補として横倉現会長を推薦することが報告された。

3. 日医第7回医業税制検討委員会〔5/9(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

大輪理事より、平成30年12月までに税制上の消費税のあり方について検討が行われるとともに平成31年度予算編成において診療報酬の改定率が決定されるため、税制上の方針が決まらない以上、並行して進めていくこととなったことが説明された。また、消費税問題解決の方針として、非課税還付方式が不可ならば課税転換へ戻るべきとの意見が病院代表より出たことが報告された。

【本会関係会議について】

4. 第2回選挙管理委員会〔5/10(木)〕について

(5階医師連盟会議室)

樫尾理事より、役員等選挙の立候補届出書類、候補者一覧表(事前送付用)、候補者名簿(当日配付用)の確認がなされ、委員長のくじ引きにより候補者一覧表の記載順序が決定し、投票に関する事項及び当日の集合時間等の確認が行われたことが報告された。

5. 第3回選挙管理委員会〔5/11(金)〕について

(5階医師連盟会議室)

樫尾理事より、記載順を変更した候補者一覧表(事前送付用)、候補者名簿(当日配付用)の確認及び、当日立候補が可能な議長、副議長の投票用紙の確認を行ったことが報告された。

6. 愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会〔4/24(火)〕について (801・802 会議室)

樋口理事より、事例報告・検討(平成30年3月分)は新規事例95件、継続相談51件 総計146件(歯科3件)で、専門委員対応事例の4件について検討を行ったことが報告された。

7. 母体保護法指定医師審査委員会 [5/9(水)] について

(801 会議室)

伊藤(富)理事より、母体保護法指定医師研修施設の認定が初めて行われ、45件の申請のうち施設認定条件を満たした43件が認定されたことが報告された。また、委員会のペーパーレス化に関しても賛同を得られ、次回委員会より実施することが報告された。

8. 学校保健部会幹事会 [5/8(火)] について

(6 階研修室)

額額理事より、第49回全国学校保健・学校医大会「分科会」における研究発表の演題募集の案内、また、平成30年度学校医・園医報酬実態調査について、「産業医」を選択する回答欄を追加することが報告された。

9. 広報委員会 [5/9(水)] について

(501 会議室)

額額理事より、愛知医報の表紙掲載写真や、トップ掲載予定等について検討し、新規広告の掲載可否については1件を了承、前回理事会判断に委ねた1件について、理事会において掲載不可とされたことを報告したことが報告された。また、会員から投稿された原稿の掲載可否については、全て掲載することが説明された。

10. 救急医療情報センターにおけるゴールデンウィーク期間中の案内状況について

細川理事より、昨年より期間日数が1日短く、電話による問い合わせ総件数は197件減少したが、一日当たりの問い合わせ件数は60件ほど増加したことが報告された。要因としては、麻しん罹患を危惧する県民からの問い合わせが増加したためと説明された。また、ネットを利用した検索は、1,000件ほど減少したことが報告された。

11. 地域医療介護委員会 [5/15(火)] について

(5 階医師連盟会議室)

野田理事より、今年度より原則隔月第3火曜日開催とするが、役員改選に伴い、7月を休会とし、8月を臨時開催とすることが報告された。また、保健・医療・福祉の連携強化に関するシンポジウムについて中心に議論され、演者は担当理事一任となったこと、その他各種会合について報告があり、研修会等への周知、参加が呼びかけられたことが報告された。

12. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記の No. 1～No.2 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	5/9(水)	産業医研修会	157名	西山理事 樫尾理事
2	5/10(木)	健康教育講座	203名	瀬瀬理事 吉田理事

【行政、その他関係団体等会議について】

1 3. 支払基金幹事会〔5/9(水)〕について

(支払基金主催：支払基金)

城副会長より、平成30年度支払基金愛知支部の取組みについて説明された。内容としては、審査企画課では再審査請求件数減少による業務の効率化を図る。職員研修では「審査実績の向上」と「説明責任の向上」を図り、再審査査定割合の減少を目指す。業務課では、コンピューターチェックがかかった再審査査定事例の検証を行うということであった。また、平成30年2月分の原審査の状況は5.3%増の358万件、61億9,960万点であったことが報告された。

1 4. 尾張北部地域産業保健センター第1回運営協議会〔5/9(水)〕について

(尾張北部地域産業保健センター主催：尾北医師会館会議室)

西山理事より、平成29年度事業実績について、最重点項目の職場訪問実績は28年度と同等の水準を保っており(相談数全体の40%を目標)、この地区はセンターと自治体、基準監督署等との連携が効率よく行われ、目標値を常にクリアされていると説明された。平成30年度事業計画は29年度と同様であったこと、また、要望・希望を地区から受け、産業保健部会にてまとめた質問状を全国大会へ提出するという本会の方針について伝えたことが報告された。

1 5. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち第1回運営委員会〔5/9(水)〕について

(特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：

特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち事務所)

細川理事より、理事及び運営委員の増員について討議され、その他、第14回健康情報処理センターあいち総会及び第35回理事会の開催日程について決定したことが報告された。

1 6. 「人生の最終段階における医療体制整備事業」に係る打合せ会〔5/8(火)〕について

(愛知県主催：愛知県庁西庁舎)

野田理事より、この事業は県の新規事業で全国に先駆けて3年間予定されており、在宅医療協議会が県内の医療介護の多職種組織による構成メンバーであるので、こ

の協議会のメンバーを以って代表者会議とすることが説明された。初年度はまず7月頃を目処に研修会講師人材研修(50名程度)を実施し、9月以降に県内10箇所で開催、3月頃フォローアップ研修会を予定しており、10箇所の研修地域を決定したことが報告された。

【その他事項について】

17. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成30年5月17日